

(参考資料) 製品含有化学物質管理ガイドライン第3版実施項目とJIS Q 9001:2015及びJIS Q 14001:2015の実施項目との対比

下表は、製品含有化学物質管理ガイドライン(第3版)の実施項目と、品質及び環境マネジメントシステムの要求事項との技術的対応を示している。この比較の目的は、品質及び環境マネジメントシステムのいずれか一方又は両方の規格をすでに運用している組織が、製品含有化学物質の管理体制を新たに構築したり、管理体制の有効性を確認したりする際に参考情報を提供することである。項目の実施内容がある程度一致している場合に、各項目間の対応を示しているが、それ以外にも比較的弱い相互関係があることに留意が必要である。

本資料は、製品含有化学物質管理ガイドラインを改訂するまでの間、暫定的に提供するものである。

表 製品含有化学物質管理ガイドライン第3版実施項目とJIS Q 9001:2015及びJIS Q 14001:2015の実施項目との対比

製品含有化学物質管理ガイドライン第3版 実施項目		JIS Q 9001:2015 要求事項		JIS Q 14001:2015 要求事項	
4	製品含有化学物質管理の指針 (題名だけ)	-	-	-	-
-	-	4	組織の状況 (題名だけ)	4	組織の状況 (題名だけ)
-	-	4.1	組織及びその状況の理解	4.1	組織及びその状況の理解
-	-	4.2	利害関係者のニーズ及び期待の理解	4.2	利害関係者のニーズ及び期待の理解
-	-	4.3	品質マネジメントシステムの適用範囲の決定	4.3	環境マネジメントシステムの適用範囲の決定
4.1	(製品含有化学物質管理) 一般	4.4	品質マネジメントシステム及びそのプロセス	4.4	環境マネジメントシステム
4.4.1	運営管理一般	4.4.1	(題名なし)		
		4.4.2	(題名なし)		
-	-	5	リーダーシップ (題名だけ)	5	リーダーシップ (題名だけ)
-	-	5.1	リーダーシップ及びコミットメント	5.1	リーダーシップ及びコミットメント
		5.1.1	一般		
-	-	5.1.2	顧客重視	-	-
4.2	製品含有化学物質管理方針の表明	5.2	方針	5.2	環境方針
		5.2.1	品質方針の確立		
		5.2.2	品質方針の伝達		
4.3.3	責任及び権限の明確化	5.3	組織の役割, 責任及び権限	5.3	組織の役割, 責任及び権限
-	-	6	計画 (題名だけ)	6	計画 (題名だけ)
-	-	6.1	リスク及び機会への取組み	6.1	リスク及び機会への取組み
		6.1.1	(題名なし)	6.1.1	一般
		6.1.2	(題名なし)	6.1.2	環境側面

製品含有化学物質管理ガイドライン第3版 実施項目		JIS Q 9001:2015 要求事項		JIS Q 14001:2015 要求事項	
				6.1.3	順守義務
				6.1.4	取組みの計画策定
4.3.2	目標及び実施計画	6.2	品質目的及びそれを達成するための計画策定	6.2	環境目標及びそれを達成するための計画策定
		6.2.1	(題名なし)	6.2.1	環境目標
		6.2.2	(題名なし)	6.2.2	環境目標を達成するための取組みの計画策定
		6.3	変更の計画	-	-
-	-	7	支援 (題名だけ)	7	支援 (題名だけ)
-	-	7.1	資源 (題名だけ)	7.1	資源
		7.1.1	一般		
		7.1.2	人々		
		7.1.3	インフラストラクチャ		
		7.1.4	プロセスの運用に関する環境		
		7.1.5	監視及び測定のための資源		
		7.1.5.1	一般		
		7.1.5.2	測定の特長		
		7.1.6	組織の知識		
4.5.1	教育・訓練	7.2	力量	7.2	力量
-	-	7.3	認識	7.3	認識
-	-	7.4	コミュニケーション	7.4	コミュニケーション (題名だけ)
				7.4.1	一般
4.3.4	内部コミュニケーション			7.4.2	内部コミュニケーション
-	-			7.4.3	外部コミュニケーション
4.5.2	文書及び記録の管理	7.5	文書化した情報 (題名だけ)	7.5	文書化した情報 (題名だけ)
		7.5.1	一般	7.5.1	一般
		7.5.2	作成及び更新	7.5.2	作成及び更新
		7.5.3	文書化した情報の管理 (題名だけ)	7.5.3	文書化した情報の管理
		7.5.3.1	(題名なし)		
		7.5.3.2	(題名なし)		
-	-	8	運用 (題名だけ)	8	運用 (題名だけ)

製品含有化学物質管理ガイドライン第3版 実施項目		JIS Q 9001:2015 要求事項		JIS Q 14001:2015 要求事項	
-	-	8.1	運用の計画及び管理	8.1	運用の計画及び管理
-	-	8.2	製品及びサービスに関する要求事項	8.2	緊急事態への準備及び対応
4.4.8	顧客との情報交換	8.2.1	顧客とのコミュニケーション		
4.3.1	製品含有化学物質管理基準の明確化	8.2.2	製品及びサービスに関する要求事項の明確化		
-	-	8.2.3	製品及びサービスに関する要求事項のレビュー		
		8.2.3.1	(題名なし)		
		8.2.3.2	(題名なし)		
-	-	8.2.4	製品及びサービスに関する要求事項の変更		
4.4.2	設計・開発における製品含有化学物質管理	8.3	製品及びサービスの設計・開発		
		8.3.1	一般		
		8.3.2	設計・開発の計画		
		8.3.3	設計・開発へのインプット		
		8.3.4	設計・開発の管理		
		8.3.5	設計・開発からのアウトプット		
		8.3.6	設計・開発の変更		
4.4.3	購買における製品含有化学物質管理 (題名だけ)	8.4	外部から提供されるプロセス, 製品及びサービスの管理一般		
4.4.3.1	製品含有化学物質情報の入手・確認	8.4.1	管理の方式及び程度		
4.4.3.2	供給者における製品含有化学物質の管理状況の確認	8.4.2	外部提供者に対する情報		
4.4.3.3	受入れ時における製品含有化学物質管理	8.4.3			
4.4.6	外部委託先における製品含有化学物質の管理状況の確認				
4.4.4	製造工程における製品含有化学物質管理 (題名だけ)	8.5	製造及びサービス提供		
4.4.4.1	製造工程における製品含有化学物質管理一般	8.5.1	製造及びサービス提供の管理		
4.4.4.2	誤使用・汚染混入防止	-	-		
4.4.7	トレーサビリティ	8.5.2	識別及びトレーサビリティ		
-	-	8.5.3	顧客又は外部提供者の所有物		
-	-	8.5.4	保存		

製品含有化学物質管理ガイドライン第3版 実施項目		JIS Q 9001:2015 要求事項		JIS Q 14001:2015 要求事項	
附属書 C	(参考) 製品含有化学物質管理の七つの枠組みと指針の対比	-	-	-	-
-	-	附属書 A	(参考) 新たな構造, 用語の概念の明確化	-	-
-	-	附属書 B	(参考) ISO/TC 176 によって作成された品質マネジメント及び品質マネジメントシステムの他の規格類	-	-
-	-	-	-	附属書 A	(参考) この規格の利用の手引
-	-	-	-	附属書 B	(参考) JIS Q 14001:2015と JIS Q 14001:2004 との対応